

好評です！職人さんシリーズ2



喜らめき銀河タイムス

11月4日と11日の両日、各施設において、魚の解体ショーを開催しました。喜らめきの郷では「鯛フリ」銀河の杜では「鮓ハマチ」を職人さんがさばき、生寿司にして振る舞いました。来年はマグロを解体してほしいとの声も聞かれていました！！

- 一. 安心・安全 経営理念
 - 二. 信頼・満足
 - 三. 地域に貢献
- 社会福祉法人溪仁会

クリスマスに向けてリース作りを開始しました！！
作品は施設の地域交流スペースに展示しております！



地域交流スペースを使用してみませんか？



昨年に引き続き、町内にお住いの高橋清さんが、大事に育て上げた見事な「菊」の花を持ってきてくれました。高橋さん曰く、「気候の影響もあってか、今年の出来栄は良くない」とのことでしたが、1階の地域交流スペースに展示し、入居者様や面会に来られた方の目を十分に楽しませてくれました。この間、2日に1回のペースで、水やりなどの手入れをしてくださいました、高橋さん本当にありがとうございました。

当施設では、地域の皆様に使用していただける、地域交流スペースを御用意しております。作品の展示のほか、地域の皆様の会合などに使用していただくスペースです。使用に関するお問い合わせは施設の生活相談課までご連絡ください。

きもべつ喜らめきの郷 33-2711 るすつ銀河の杜 46-2811

溪仁会グループ研究発表において優秀賞を頂きました



11月7日（土）札幌コンベンションセンターで行われた、「第27回溪仁会グループ研究発表会」にて、きもべつ喜らめきの郷から2演題の発表を行いました。全119演題の発表から各セッションで評価された演題（30演題）のみに与えられる優秀賞を2演題とも受賞することができました。現在施設で取り組んでいる、「看取り」などについての発表でしたが、施設で行われているケアの振り返りにもなり、また、他の病院や施設の取り組みを知る良い機会になりました。ご協力いただきましたご利用者様、ご家族の皆様、本当にありがとうございました。